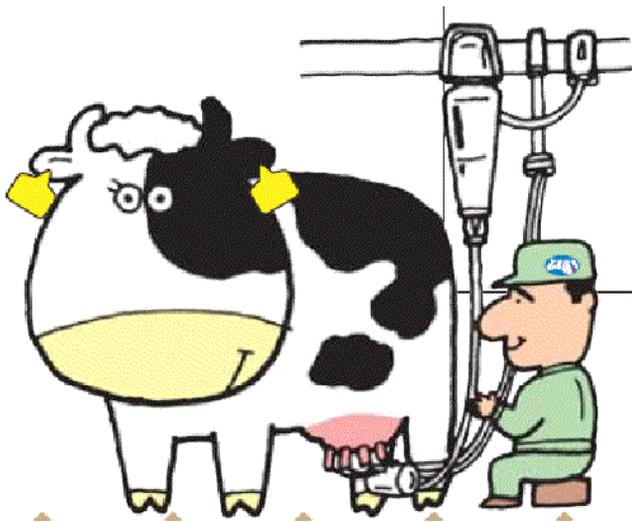


牛群検定の利活用などについて解説記事を掲載しています

- 1 考えよう酪農家のための乳牛改良システムー牛群検定は宝の山ー
デーリィ・ジャパン5月号 畜産システム研究所 伊藤 晃 氏
牛群検定の有効な活用法を詳細に解説されています。
- 2 乳房炎リスクの高い牛を予察ー分娩前乳汁の性状と糖度で判断ー
全酪新報6月1日号 福島県農業総合センター畜産研究所
デジタル糖度計と牛群検定データを組み合わせて乳房炎になりやすい分房を発見する新技術！
- 3 畜産経営活性化eラーニングについて
LIAJニュース（家畜改良事業団）No.140 平成25年5月号
畜産経営支援協議会 工藤憲一郎 氏
牛群検定成績の活用方法をビデオ通信教育で、誰でも無料で受講できます！Step1体細胞数編、Step2繁殖編、Step3ボディコンディションスコア編の各20分程度で構成されています。その他にも、法人化やエコフィードなど広く学習することが可能です。
eラーニングの視聴→ <http://seo.lin.gr.jp/elearning/user.html> **畜産経営活性化** **検索**
- 4 新しい検定成績表について（その26）ーボディコンディションスコアの判定ー
LIAJニュース（家畜改良事業団）No.140 平成25年5月号
新しい牛群検定項目であるボディコンディションスコアの判定方法を豊富な写真と骨格標本をつかってやさしく解説しています。冊子の入手については、最寄りの種雄牛センターまたは事業所にお問い合わせいただければ、無料でお送りします。
バックナンバーは、以下の当団ホームページをご参照下さい。
<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei.html> **牛群検定情報** **検索**

平成25年度 牛群検定の試行（お試し検定）を開始してます！



- 牛群検定の費用が最大6カ月間無料！
- 繁殖台帳 Web システムも無料！
- 牛群検定成績解説書も無料で貸出！（購入も可能）
- 牛群検定成績の活用法を無料でビデオ学習！
- 乳量計のレンタルもあります。

<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei.html>

牛群検定情報 **検索**

平成24年度 乳用牛群検定の速報を公表しました！

ホルスタイン種の立会検定での305日乳量は次のとおりです。平成23年は、震災や猛暑等の影響で、大きく305日乳量を下げましたが、奇しくも平成24年の全国平均は9,286kgと平成22年と同一の結果となりました。しかしながら、都府県においては、まだ平成22年のレベルに回復したとは言えない状況です。

詳しくは、<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/newmilk/index.html> **乳牛最新情報** **検索**

		平成22年	平成23年	平成24年
乳 量	全 国	9,286kg	9,225kg	9,286kg
	北海道	9,192kg	9,170kg	9,230kg
	都府県	9,479kg	9,341kg	9,398kg

家畜改良事業団のホームページがリニューアルされました！

沢山の情報が詰まった当団のホームページを6月からリニューアルし、その内容をより一層パワーアップさせました。どうぞ、ご覧になってみてください。

なお、牛群検定関係のコンテンツのURLアドレスは変更ありませんので、ブックマークされている方は、変更等の必要はありません。

<http://liaj.lin.gr.jp/>

家畜改良事業団 検索

アンケート実施中！あなたの声をお聞かせください！ 「今日も明日も牛群検定が約束するあなたの酪農経営！」

ご好評を賜っているデーリィ・ジャパン社刊「今日も明日も牛群検定が約束するあなたの酪農経営！」をご購入頂いた方を対象にアンケートを実施中です。これからの牛群検定をより良いものとするための大切な資料とさせていただきますので、是非ともアンケートにご回答ください。インターネットでも回答できます。

インターネットの場合 <http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/QA/kenteiQA.html>

牛群検定 QA 検索

これまで、届いたうれしいご意見を紹介します。

- ・牛群検定に関するテキストが無かったので、大変助かります。
- ・一冊にまとまった解説書を準備できていると農家から質問があった時に対応しやすいと思います。
- ・いつか出してくれるだろうと待ちに待った本です。
- ・酪農家にはもっと購入してもらい活用させていただきます。
- ・酪農経営に密着したもので初心にかえりました。
- ・多いに参考になりました。

解説書の改善点としてのご意見を紹介します。

- ・平均搾乳日数160日、分娩間隔380日等の目標は数学的な理想であって実現できる実感がない。実現できているトップレベル酪農家の事例や統計を紹介して欲しい。
- ・繁殖台帳Webシステムについて、もう少し説明があれば良かった。
- ・酪農家向けにはもう少し平易な内容でも良かったかと思えます。

<切り取り>

Fax 03-5621-8922

Tel 03-50041

東京都東区冬木1-1-17イシマビル17F
家畜改良事業団電子計算センター 行き

今日も明日も 牛群検定が約束するあなたの酪農経営！！

～アンケート～

この度は、本誌をご購入頂き誠にありがとうございます。より分かり易く親しみやすい牛群検定にしてゆめたくため、簡単なアンケート調査を実施しています。本用紙にご記入のうえ、Faxまたは郵送でご回答頂ければ幸いです。

丸印をつけてください

1 自身について

- A) 検定を行っている農家 B) 検定を行っていない農家
C) 都道府県庁 D) 家畜保健衛生所 E) 農業改良普及所
F) 共済組合 G) 農業協同組合 H) 開業獣医 I) 飼料会社
J) 学校関係 K) その他 ()

2 本誌を購入されたきっかけを教えてください (いくつでも)

- A) 検定組合等からすすめられて B) 検定成績表裏面のお知らせ
C) 増刊牛群検定通信等 D) L I A J N e w s E) 当団メルマガ
F) その他 ()

3 本誌は検定成績表の見方を解説していますが、酪農経営上どういったところ活用または指導しますか? (いくつでも)

- A) 乳量の改善 B) 乳成分の改善 C) 体細胞数の改善
D) 繁殖の改善 E) 飼料給与の改善 F) 乳牛の健康管理
G) 遺伝的改良 H) 暑熱管理
I) その他 ()

4 上述3について本誌は役に立ちそうですか?

- A) 大いに役に立つ B) まあまあ役に立つ C) あまり役に立たない
D) 役に立たない E) その他 ()

5 本誌の記述内容について

- A) 難しい B) 分かり易い C) 疑問を感じるところが多い
D) もっと突っ込んだ説明がほしい
E) その他 ()

6 本誌または牛群検定に関するご意見をお願いします。